

常光寺々報

2023. 4

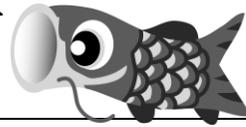
永代経法要

五月七日(日)

朝十時～十二時
昼一時半～三時半

中央仏教学院 一元院長

講師 白川 晴顕 先生



※お経本とお念珠をお持ちください。
マスクの着用もお願いいたします。
続けて聴聞される方々へ、昼食に
お齋として炊き込みご飯の用意が
あります。

立教開宗八百年慶讃法要 In常光寺

五月二十日(土) 十三時半～

永代経法要の翌日からコロナの感
染症分類が変わるそうで、このまま
落ち着いてくれたらなと願っていま
す。

今回初めてご出講いただきます御
講師の白川先生は、安芸教区豊田東
組専教寺のご住職で、広島県からお
越しいただきます。

先生は、今から三十年程前に私が
中央仏教学院へ入学した時の担任で
あり、浄土真宗を学ぶ入口に立った
私を指導してくださった先生です。

コロナ前にご出講いただく準備を
進めておりましたが、あいにくの事
態で中止になり、三年の歳を経てよ
うやくご出講いただけます。

どうぞ、皆さまもこの度のご縁を大
切にされてお参り、ご聴聞いただき
ますようご案内申し上げます。

大そうじ

四月二十日(日) 九時半～

本堂の改修工事が終わり、十年が
たちます。以前の本堂の時には年に
二回、ご門徒の皆さんと共に大掃除
をさせていただいておりましたが、
改修後は綺麗だからとお寺の者だけ
でのお掃除でした。

十年の歳月に溜まった、普段目が
届かない汚れを、皆さんのお手をお
借りして、大掃除をさせていただき
たいと思います。昼食にカレーを頂
いての終了予定です。

我が寺、我が本堂と想っていただ
き、お手伝いをお願いいたします。

お寺のホームページからも

寺報をご覧ください。

下記QRコードよりお入り

ください。



立教開宗八百年慶讃法要

ln常光寺

五月二十日(土) 十三時半〜

令和五年は宗祖親鸞聖人のご誕生(1173)から八五〇年目にあたり、令和六年は聖人が『顕浄土真実教行証文類』(1224)を著された「立教開宗」から八百年をお迎えする年となります。

御本山では記念の法要が進められています。常光寺ではコロナへの心配から今回の法要への団体参拝は見送らせていただきました。

その代わりと言っては何ですが、ご本山のご法要の中継を皆さんと共に視聴しながらお参りさせていただき、お待ち受け法要をお勤めいたします。

スポーツ中継

などでパブリック

ビューイング

というのがあります。

それが

同じように、常

光寺の本堂に集

まって、インターネット中継のご本

山の法要を見ながらご本山と一緒に

お参りさせていただき、ご法話を聞

かせていただくという法要です。



常光寺では今までにない試みですが、ご本山に足を運ぶのは難しくても常光寺までなら・・・という方もいらつしやるかと思えます。

どなた様もぜひ足をお運びいただき、ご一緒にお参りさせていただきますようご案内いたします。

崖の修繕

お寺の墓地の真ん中辺りに階段があります。水道の近くにある階段ですが、数年前からその階段横の石壁に亀裂が入っていました。

ここ一年ほどで急激に亀裂が広がり、このままでは壁が崩れそうで危ないということで、門徒講より予算を出していただき、修繕していただくこととなりました。

他にもいろいろと直したい所はありますが、古い山寺ですので整備も難しく、ご迷惑をおかけしております。

工事自体はお彼岸直後から始まっており、永代経までには完成する予定ですので、永代経にお参りの際には、修繕なった新しい石壁がご覧いただけます。